

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:平成30年12月28日

公表:平成31年3月25日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・個々の特性に応じて課題をせつていてスペースを有効に活用している。	
	2 職員の配置数は適切である	○			
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			・備品倉庫を有効に活用し、必要なもののみを部屋に出すなど工夫に努めていく。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○			
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○			
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○			
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○			
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	○			・療育中は保護者も一緒にいるので日頃から保護者との連携を通じて情報の共有、確認は行っている。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			・年長在籍者については密に連携を取っていく。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	・地域の公園での活動を通じて交流をしている。	・今後は計画的に検討していきたい。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○	・法人の中で参加している。	・今後は計画的に検討していきたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○			
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		・保護者懇談会の開催については今後検討していきたい。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			・会報は法人として取り組んでいる。保護者への発信についても法人と連携し取り組んでいきたい。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○			・とっさの時にも慌てないようわかりやすい形式にし毎日の活動に取り入れていく。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			・とっさの時にも慌てないようわかりやすい形式にし毎日の活動に取り入れていく。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○			

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月25日

アンケート期間:平成30年9月1日～平成30年9月30日

事業所名 児童発達支援事業 みらい

保護者等数(児童数) 15 回収数 10 割合 67 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	2	1		もう少し広い場所の方が良いと思う。	スペースに適した活動内容の工夫をはじめ、戸外での活動を増やすなど見直していきたい。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		2	指導や対応など全体的に不安を感じる職員の方がいる。	安心、信頼をしていただける職員の資質向上、育成に努めていきたい。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8	1		1	とてもわかりやすい。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9		1		心地よく過ごせている。	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	1		2		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1		3		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1		2		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1		2	様々なプログラムでいろいろな角度からトライができています。	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		6	2	まだ幼稚園に入っていないのでわからない。	
保護者へ	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	9			1		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	3	1	2	プログラムについてはわからないが相談時に家でのアドバイスをしてくれる。何でも相談できる。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができてきているか	7	3			どういう点が理解できているか、どう成長しているかを説明してくれるので見ているだけでは気づかない新しい発見がある。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
の 説 明 等	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9			1	いつでも相談しやすい雰囲気、環境である。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		2	4	4		
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8	1		1	個々に必要なサポートがあり皆が過ごしやすいように配慮されていると思う。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	2			自由あそびの時間や帰りの会など話せる時間が十分にある。	
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1		3		
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	7		1	2		
非 常 時 等 の 対 応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	5	1	2	2		
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3		4	3		
満 足 度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	5	2		3	とても楽しみにしている通所で教わったうたを家でも楽しそうにうたっている。	
	23 事業所の支援に満足しているか	8	1		1	・最近急に人数が増えたことにより一人ひとりの活動が短時間でさっと流れでやっている感じがする。 ・全体的にまだ利用し始めたばかりなので未確認事項が多くなってしまった。 ・この成長がありそしてそれを共に喜んでくれたり助言してもらったりと通所しさせてもらい本当にありがたい。	・集団の支援の中であっても個々に応じて支援が出来るか、またそれを保護者の方に理解していただけているのか、工夫と見直しをしていきたい。 ・利用開始前の契約時の説明でしっかりと理解していただけるよう取り組んでいきたい。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		・戸外に出る機会を多く持つなど個々に合わせた支援に取り組んでいる。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		・療育グループに関してはチームで行っている。 ・生活支援についても日々の支援から課題を考え取り組んでいるが、早期立案を心がけて取り組んでいきたい。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		・長期休暇のプログラムについては平日と変えて取り組んでいる。 ・今後はさらにきめ細やかに設定を検討していきたい。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		・直前の確認や打ち合わせが多くなってきているので、事前にまた計画的に細部まで検討していきたい。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・定期的に行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要に応じて関係機関と連携を行い取り組んでいる。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・必要があれば提供できる。現状その対象児はいないが、必要があれば対応していく予定。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・現在行っていないが必要に応じて行っていきたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・検討しているが開催できていないの課題として取り組んでいきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
非常時等の対応	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		・災害の様々な状況に対し、確認すべき点を踏まえ訓練をする。
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	記入無し	主なご意見(抜粋)
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	3	1		・よく動く子どもにとっては少し狭いのかなと思う。 ・せまいが受け入れ人数に対しては見合っていると思う。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	10				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	5			・入口がせまい。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	6	4			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	6	1	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか	10				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	6	1		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	4		1	
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10				
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	1		・このアンケートの報告がほしい。
	14 個人情報に十分注意しているか	10				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	5	1	1	・天候や感染症で休業や欠席をする目安のようなものを書面でほしい。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	5	2	1	
	17 子どもは通所を楽しみにしているか	10				

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	記入無し	主なご意見(抜粋)
満足度	18	事業所の支援に満足しているか	6	4			<ul style="list-style-type: none"> ・全員への送りの送迎についてなるべく早く実現してもらえたらうれしい。 ・できれば休みの日の午前中も対応してお昼の提供をしてほしい。 ・職員のみなさんの質の高さに安心して通所させることができている。ただ子どもはどんどん成長し親の思うようにますますいなくなり、親は年と共に疲労は増してきます。なので学校のない日は朝からお願いしたいと考えてしまう。良き支援をしてもらっているので欲ばりですかね。いつもありがとうございます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。